

研究実施のお知らせ

2025年11月20日 ver.1.0

2025年11月21日 ver.1.1

2025年12月8日 ver.1.2

研究課題名

HFpEF 診断スコアに基づいて層別化した 2 型糖尿病患者の臨床表現型・治療パターンおよび心腎機能変化：後方視的観察研究

研究の対象となる方

2020 年 1 月から 2025 年 12 月の間に島根大学医学部附属病院で 2 型糖尿病と診断され、心エコー検査を受けられた方

研究の目的・意義

2 型糖尿病の患者さんでは、心臓の拡張機能（心臓が血液を受け入れる働き）が低下しやすいことが知られています。本研究では、心エコー検査や血液・尿検査の情報をを用いて、

- 心臓や腎臓の状態（臨床表現型）
- 心臓や腎臓に関連する薬剤の使用状況
- 1 年間の検査値の変化（eGFR、尿アルブミンまたは尿蛋白、BNP/NT-proBNP など）

を調べ、糖尿病の方の心不全の早期段階をより適切に把握する方法や治療方針の検討に役立てることを目的としています。

本研究により、糖尿病の方における「心不全の前段階」がどのような状態で進行しやすいのか、また、どのような治療が心臓や腎臓の悪化を防ぐ手助けになるのか、実際の診療データをもとに明らかになることが期待されます。これにより、将来、心不全の発症予防や、より適切な治療方針の選択につながる可能性があります。

研究の方法

本研究では、過去の診療記録のみを用いる「後方視的観察研究」を行います。診療のために既に取得されているデータを用い、新たに検査や通院をお願いすることはありません。

● 利用する情報の項目

年齢、性別、体格、血圧、HbA1c、脂質などの臨床情報

心エコー検査：LVEF、E/e'、LAVI、TR 速度など

頸動脈エコー検査：IMT、プラークスコアなど

脈波伝播速度：ABI/CAVI

血液・尿検査：eGFR、尿アルブミン、BNP または NT-proBNP など

薬剤情報：SGLT2 阻害薬、MRA、ACEi/ARB または ARNI、GLP-1 受容体作動薬など

● 情報の取得方法

島根大学医学部附属病院の電子カルテおよび検査データベースから、必要な情報を研究用に抽出し、個人を特定できない状態にした上で用います。氏名や患者 ID など、個人が特定される情報は研究データから除外します。

● 個人情報の取り扱い

個人を特定できない状態にした研究用データは、外部からアクセスできない研究用コンピュータに保存し、厳重に管理します。これにより、個人が特定されることはありません。

研究の期間

研究許可後～2028 年 3 月まで

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部内科学講座内科学第一 榎野 裕文

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、解析準備およびデータ固定の都合上、利用停止のお申し出は、2026 年 6 月 30 日までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部内科学講座内科学第一 榎野 裕文

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2183 FAX 0853-23-8650